



第47回 九州地区高等学校軟式野球大会 初優勝

軟式野球部 監督 松崎 健司

3月29日から行われた第47回九州地区高等学校軟式野球大会の県大会において優勝し、3年ぶり10回目の九州大会出場を決めました。当初、4月22日から長崎県の佐世保球場で行われる予定でしたが、熊本地震の影響で5月11日からの開催となりました。

準決勝の創成館高校戦では、初回1死3塁とチャンスを作りエンドランを仕掛けましたが失敗。続く4番がタイムリーを放ち先制。その後も再三チャンスを作りましたが、決め手に欠きました。守りではエースが相手打線を抑え、1-0の完封勝利。決勝戦は、福岡1位の八女学院でした。本校の攻撃スタイルは、足を絡め、いかに相手を崩すかをモットーにしています。相手を揺さぶり崩すことはできましたが、点の取り方に納得はできませんでした。それでもタイムリーが良いところに生まれ6-2で初優勝することができました。鹿児島県勢としては17季ぶり、本校は初となる九州大会優勝です。



3年前に九州大会に出たチームは、その勢いを夏にぶつけ、全国大会、そして国体優勝とすばらしい結果を残してくれました。野球だけでなく、学校生活を大事にすることが夏へつながると信じています。このチームが夏へ進むために学校生活そして授業を大事にしながらチーム・個人の課題に向き合っていて欲しいと思います。

卓球部 県総体団体優勝

主将 電子機械系3年1組 年神 大虎(国分中)

私たち卓球部は、平成23年に団体戦初優勝して以来、5年ぶり2回目の優勝を飾ることができました。平成24年から27年の4年間、常に決勝に進出してきましたが、厚い壁に押し返されて、悔しい思いをしてきました。日頃の練習でも団体戦で絶対に優勝するという気持ちで取り組んできました。また、OBの先輩方や応援している保護者・仲間の気持ちを背負って、気持ちだけは負けないように試合に臨みました。その結果3-1でれいめい高校に打ち勝つことができました。

日頃の練習の成果を発揮することができ、部員全員で喜びました。次は九州大会、インターハイに向けて感謝の気持ちを忘れずに頑張りたいと思います。ご声援ありがとうございました。



ソフトボール部 県総体優勝

電気技術系3年1組 鵜狩 充希(紫原中)

私達ソフトボール部は、6月2日まで行われた県高校総体に出場しました。

予選リーグ1試合目、鹿屋工業高校に1対0と接戦を制し、その勢いのまま隼人工業高校を下し準決勝へ進出しました。準決勝では薩南工業高校に2対0と手に汗握る緊張感のある試合となりました。決勝の鹿屋農業高校戦では自分達の流れで試合を進める事ができ、初めての連覇を達成することができました。



このように連覇できたのは、日頃からご指導いただいている諸先生方をはじめ、保護者の皆様、同窓会の方々のおかげであります。広島で行われるインターハイでは感謝の気持ちを忘れずに頑張ります。

ラグビー部 県総体ラグビー競技 優勝

先の1月に行われた県新人大会で、決勝にも上がれないという屈辱を味わい、チームは自信を失いかけた。しかし、自分たちの強みや弱みを細かく分析。本来持っていた素材を自滅することなく統一感を持って戦えるようにするために多くの準備をした。身体もゲームのなかで使えるように鍛え上げ、パニックを起こさないようにメンタル面も整えた。5月の県総体の時にはそれぞれの選手が負ける要素はないと自信をつけた状態で臨めた。そのため激しいコンタクトを繰り返しても、次へ次へと乱れることなく走り続けることができた。大会は、シード校として鹿児島・甲南・玉龍としっかりと勝ちきり決勝では、全校応援の力強い後押しもいただいて鹿工の良さを出し切った。結果、優勝というタイトルをいただいた。ラグビーは、まだ11月に花園（全国大会）予選がある。この県総体優勝は成長過程として次なる高みを目指したい。



インターハイに向けて

卓球部

電子機械系3年1組 年神 大虎(国分中)

私たち卓球部はインターハイ出場に向けて、日々練習に取り組んできました。団体戦は決勝で3-1で勝利し、5年ぶり2回目の優勝を飾ることができました。目標である団体戦でインターハイ出場を達成することができ、日頃の練習の成果を果たすことができました。

また、シングルスも出場権を勝ち取ることができました。インターハイは7月31日～8月5日の期間に岡山県総社市の総社市スポーツセンター体育館で行われます。己の技術を更に磨き上げ、インターハイの舞台で活躍できるように頑張りたいと思います。そして、応援してくれた仲間や保護者のためにも好成績を残したいと思いますので、応援よろしくお願いします。



バドミントン部

建設技術系3年 有村 康希(皇徳寺中)
インテリア系3年 上入 佐忠敬(皇徳寺中)

私たちバドミントン部はインターハイを目指し、毎日の練習に精進してきましたが、団体戦は決勝で敗れてしまいインターハイ出場を達成することができませんでした。何とか、個人ダブルスは準優勝という結果を残し、出場権を勝ち取ることができましたが、自分たちの弱さを感じる結果となりました。インターハイでは、厳しい戦いが予想されますが、今回の結果をしっかりと受け止め、団体戦で出場できない悔しさをバネに、更に成長した姿でインターハイの舞台に立てるように毎日の準備を大切にしたいと思います。先生方や保護者、仲間たちへの感謝の気持ちを忘れず、悔いの残らない試合をしたいと思います。応援よろしくお願いします。



ソフトボール部

工業化学系3年 中村 蓮(東谷山中)

私達は、県高校総体で2年連続で優勝することができ、広島県尾道市で開催されるインターハイ出場が決まりました。

3月の全国選抜大会（静岡県富士宮市）、昨年のインターハイ（滋賀県守山市）では自分たちのミスで負けてしまい、とても悔いが残る試合となってしまったので今年のインターハイでは1試合1試合を全力でプレーしたいと思います。

日頃から支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れずに自分達ができることを全て出しきってきますので、鹿児島からの応援よろしくお願いします。



アーチェリー部

インテリア系3年 原田 栞(緑丘中)

私たちアーチェリー部は、8月8日から広島県広島市で行われるインターハイに出場します。県で唯一のアーチェリー部として毎年出場していますが、昨年は思うような結果を出すことができませんでした。今年こそは悔いの残らない大会にしたいと思い、昨年の悔しさをバネに練習を重ねてきました。鹿児島県代表、鹿工代表として恥ずかしくない成績を残せるよう、さらに技術を磨いていきたいと思っています。

支えてくださるすべての方々への感謝を忘れず、期待に応えられるよう精一杯がんばります。応援をよろしくお願いします。



空手道部

主将 電気技術系3年1組 富迫 克喜(伊敷台中)

私は、6月7・8日に行われた鹿児島県高校総体に出場し、個人形の部で優勝しました。1・2年と悔しい思いをしましたが、3年生で念願の優勝。そして全九州大会・インターハイ出場を決めることができました。今まで部活動での練習、自宅での自主練習の成果が認められたことがとても嬉しいです。7月9・10日の全九州大会、7月31日・8月1日・2日のインターハイでは、1試合でも多く出場できるように毎日の練習を意識を持って励み、応援して下さる方々に対して感謝の気持ちを大切に頑張ります。今後も応援よろしくお願いいたします。



部活動等の状況

平成28年度 鹿児島県高等学校総合体育大会成績

No.	競技名	団体	個人
1	ハンドボール	優勝	
2	バスケットボール(男子)	ベスト8	
3	バレーボール	ベスト8	
4	ラグビー	優勝	
5	アーチェリー(男子)	優勝	優勝(瀬川), 準優勝(押領司), 3位(岩元)
6	アーチェリー(女子)	優勝	優勝(益口), 準優勝(上水流), 3位(梅山)
7	バドミントン(男子)	準優勝	ダブルス2位(有村・上入佐)
8	バドミントン(女子)		シングルスベスト16(前村)
9	テニス	ベスト4	
10	ソフトボール	優勝	
11	ボクシング	優勝	1位(安楽・肝付), 2位(小野・新留・小森), 3位(4名)
12	弓道(男子)	5位	
13	卓球	優勝	ダブルス3位(年神・松尾), シングルス2位(迫田)
14	柔道	ベスト8	66kg級2位・100kg級3位他
15	剣道	ベスト8	
16	空手道		個人形優勝(富迫(克)), 個人組手3位(富迫(克))
17	陸上		800m5位(福島), 走高跳8位(松田), 他

九州大会および全国大会の日程・会場

競技名	九州大会	開催地	全国大会	会場
ボクシング	6/17~19	沖縄県	7/28~8/3	広島県広島市
空手道	7/8~10	宮崎県	7/30~8/2	山口県長門市
卓球	6/18・19	福岡県	8/1~8/5	岡山県総社市
ハンドボール	6/17~19	福岡県	8/1~8/7	山口県周南市
ソフトボール	7/9・10	長崎県	8/4~8/8	広島県尾道市
バドミントン	6/17~20	鹿児島県	8/7~8/12	岡山県岡山市
アーチェリー	6/18・19	鹿児島県	8/8~8/10	広島県広島市
陸上	6/16~19	宮崎県		
ラグビー	6/18~21	長崎県		

平成27年度 ジュニアマイスター顕彰制度結果

平成27年度

ジュニアマイスター(資格取得)

12年連続学校表彰

全国工業高校校長協会 主催

(H28.2.8承認)

ジュニアマイスターゴールド 100名

ジュニアマイスターシルバー 160名

合計 260名

特別表彰 4名



ボランティア活動

工芸美術部部长 インテリア系3年 田中 愛海(桜島中)

私たち工芸美術部は、4月24日(日)にかごしま文化工芸村「春まつり」に木工製作指導補助者のボランティアとして参加しました。今回は3年生2人、2年生3人、1年生1人の計6人で参加し、小さな子供から年配のご夫婦まで様々な方々と一緒にパズルやゴム鉄砲などの木工品を製作しました。悪天候の中619人ものお客様にご参加頂き、作品が完成した時はとても喜んで貰えました。また、指導して下さった先生方からも沢山のことを教えて頂いたのので、これからの活動に生かしていきたいと思います。



創立記念講演会

演題 「会社(組織)と人～心の備え～」
講師 鵜木 孝人氏

(昭和28年 電気科卒)

5月20日(金)、本校OBの鵜木孝人氏を講師としてお迎えし、創立記念講演会が行われました。鵜木氏は、会社という組織の概要と、そこで働く際の心構えについて、(株)九電工に長年勤務し代表取締役副社長まで務めたご自身の豊富な体験を踏まえ、具体的に話してくださいました。

会社が求める人材とはどのようなものか、その要素を身につける前提としてどのような心の持ち方が大切かということ。また、常に誠意・熱意・創意の三意を尽くして取り組むことや、周囲に感謝し前向きに生きることの大切さなど、仕事のみならず、人生において大変大事なことを教えてくださいました。これから社会に出る生徒にとって貴重な財産となる、素晴らしい講演でした。



生徒感想文より

今に感謝するか不平不満を抱くかで、後に起こることがこんなにも違うのかと思った。また、自分から積極的に行動して初めて結果がついてくるということを教えていただいた。これからは嫌なことがあっても、今自分が生きていることに感謝し前向きに行動したい。(1年男子)



今のままの自分では社会で絶対に通用しないと初めて思われ、焦りが出てきた。求められる人材になれるようこれからの高校生活で精一杯頑張りたい。(2年男子)

社会に旅立つことは知らないことばかりで怖いと思っていたが、仕事を一生懸命こなしてやり遂げた瞬間を想像すると未来が楽しみなものになり、困難なことも挑戦していきたいと考えようになった。これからの自分に期待して、今はとにかく勉強と、人とのコミュニケーションを頑張っていきたい。(3年女子)



交通教室

5月6日に1年生は交通安全教室を実施しました。今回は登下校における学校周辺の危険箇所を映像で紹介しながら、自転車で登下校する際の注意点や、交通マナー等について学習しました。学校周辺は急勾配が多く、スピードが出ます。危険箇所を知ることにより何気ない運転のなかに多くの危険性が潜んでおり、状況に応じた運転をすることが大事だということを再確認できたと思います。

自転車は軽車両であり、車道の左側を通行することや、標識を見る習慣を身につけておくこと、歩道は歩行者が優先であることも分かったと思います。1年生は本格的に自転車通学を始めた生徒も多く、学校全体では624人の自転車通学生がおります。自転車は気軽に乗ることができる乗り物ですが、安全確認を怠らず、交通事故に遭うことがないように有意義な学校生活を送って欲しいと願っています。



生徒総会

5月17日(火)に平成28年度第1回生徒総会が行われました。前年度の会計報告、今年度の予算を協議し、各専門部から年間計画が報告されました。今年度は代議員会で絞られた5つの要望事項について、一つ一つ審議しました。代表者の意見に生徒が耳を傾け賛成か反対か意思表示してもらいました。これから職員会議にて要望事項等について審議、決定され生徒へ報告されます。

また今年度はいじめ防止の対策として本会でいじめ防止標語の募集について提案し賛成してもらいました。さらに熊本地震災害復興義援金募金活動についても提案されました。



いじめ防止標語については今年度掲示板等を使い掲示し、いじめ防止に取り組んでいきたいと思います。また、熊本地震災害復興義援金については、総会翌日から3日間募金活動を実施し、31,632円の募金が集まり、日本赤十字を通じて募金をすることができました。

鹿児島工業高等学校の生徒がさらに充実した学校生活が送れるよう生徒会も積極的に色々なことに取り組んでいきたいと思っています。

6月・7月の 主な行事

6月28日(火)～7月1日(金) 1学期末考査
7月9日(土) 同窓会総会・慰霊祭
7月9日(土)・10日(日) ものづくりコンテスト九州大会
(会場:本校)

7月12日(火)
7月14日(木)・15日(金)
7月20日(土)

交通安全教室
クラスマッチ
終業式



ホームページ <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/top.html>
E-mail kagoshima-t-sh@edu.pref.kagoshima.jp
携帯用サイト <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/mobile/mtop.html>